

演者・司会の方へ

□演時間

一般演題：発表 7分 討論 2分

シンポジウム：発表 15分 ※シンポジウムでの討論は発表者全員まとめて時間を取る予定です。
※本学会でのご発表は、すべて PC によるプレゼンテーションとなります

- ◆ 座長、司会の方は、担当セッションの開始時刻 15 分前までに次座長席にお着きください。
- ◆ 演者の方は時間厳守をお願いいたします。
- ◆ 次演者は、前演者の発表開始後、直ちに次演者席にお着きください。

発表データの受付

- ◆ ご発表予定時刻の 30 分前までに 2 階発表者専用受付にて受付をお済ませください。
- ◆ 発表用 PC は Windows7/ProSP1 がインストールされたものをご用意しております。
- ◆ 発表用の PC にインストールされているソフトウェアは MS Office 2013(PowerPoint、Word)、AcrobatReader になります。それ以外のものはインストールされていません。バージョンの異なるソフトウェアで作成されたものは事前に動作確認をお願いいたします。
- ◆ 他のソフトウェア等のインストールはご遠慮願います。
- ◆ Windows 以外で作成された PowerPoint のデータの方は、ご自身の PC をご持参ください (PC お持ち込みについて参照)。
- ◆ 標準のソフトウェアで再生できない動画をお使いの場合は、ご自身の PC をご持参ください (PC お持ち込みについて参照)。事前の動作確認もお願いいたします。
- ◆ 画像は最適なサイズを使用するようにしてください。
- ◆ フォントは文字化けなどのトラブルを避けるために、Windows7 の標準的なフォントを推奨します。また、事前に他の PC で再生するなど、ご自身でも確認をお願いいたします。
- ◆ ご発表の PowerPoint のファイル名は、事前にお知らせする「演題番号」：「発表者氏名」として
例) 一般演題 1-1 : ○○ ○○○
- ◆ 基本的にお持ち込みできるメディアは USB メモリのみとします。
- ◆ 発表者ツールはご利用いただけません。
- ◆ お預かりいたしましたデータは、本学会プレゼンテーションの目的以外で使用することはございません。また、プレゼンテーション終了後に事務局で責任を持って消去致します。

PC お持ち込みについて

- ◆ 液晶プロジェクタの解像度は XGA (1024×768) に設定されております。画面の設定を合わせてください。
- ◆ ご用意しておりますプロジェクタとの接続ケーブルは、HDMI になります。変換コネクタ等が必要な場合は必ずお持ち込みください。
- ◆ スクリーンセーバーや省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- ◆ PC の電源ケーブル (AC アダプター) は必ずご持参ください。
- ◆ お持ち込み PC のトラブルにより映像投影が不可能になった場合、事務局では一切責任を負いかねますので、必ずバックアップデータをお持ちください。

個人情報保護について

- ◆ ご発表データに際しましては、一般社団法人 日本消化器がん検診学会 個人情報保護方針に則り、個人情報保護にご留意いただきますようお願いいたします。

日本消化器がん検診学会個人情報保護方針 <http://jsgcs.or.jp/privacy/>

倫理指針について

- ◆ ご発表データに際しましては医学研究として以下の点にご留意いただきたく、ご確認をお願いいたします。

人を対象とする医学系研究については、「疫学研究に関する倫理指針」（平成 19 年文部科学省・厚生労働省）及び「臨床研究に関する倫理指針」（平成 20 年厚生労働省）の両指針が統合され、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」として平成 26 年 12 月に公布され、平成 27 年 4 月より施行となりました。また、平成 29 年 5 月 30 日には個人情報保護法の改正に伴い、一部改正された新指針が施行されています。

本地方会は日本消化器がん検診学会に所属する近畿支部主催で行うものですが、学会本部の指針として、演題のご発表に関して、平成 28 年以後の総会、大会へ応募される演題については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、各機関などにおける倫理審査委員会の承認を得て行われた研究であることが必須となっております。

皆様におかれましては、ご発表内容に関して、特に個人情報の取り扱いにご留意の上、倫理審査の必要性の有無をご判断いただき、必要と判断されてかつ未審査の場合にはできる限り地方会当日までに受けていただきますようお願い申し上げます。なお、倫理審査を受ける、とは介入研究の場合は各施設での倫理審査委員会や施設内審査委員会(IRB)、あるいはそれに準じた諮問委員会に基づく施設長の許可、介入を伴わない観察研究の場合は各施設諮問委員会の迅速審査に基づく施設長の許可を受けることを指しております。ご検討に際しましては、下記サイトをご参照いただきますようお願い申し上げます。

日本消化器がん検診学会「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の施行に伴う演題応募時の必須条件について

<http://www.jsgcs.or.jp/news/archives/225>

消化器がん検診についての研究に関する倫理指針 <http://www.jsgcs.or.jp/about/rinrishinsa/index>

また、倫理審査の要不要については、倫理指針対応フローをご参照ください。

倫理指針対応フロー http://www.jsgcs.or.jp/files/uploads/rinri_attachment_2.pdf

なお、本地方会ではご発表内容に関しまして審査は行っておりません。最終的には発表者ご自身とご施設の責任においてご検討の上、ご発表いただきますようお願い申し上げます。

利益相反（COI）の開示について

- ◆ 日本消化器がん検診学会では、「医学研究の利益相反に関する指針」に基づき、本学会役員、規則で定める委員会委員、学会発表者、各種講演演者、論文投稿者等を対象として、利益相反（COI）状態に関する自己申告および開示をすることが必要となりますので該当される場合は、下記をご参照の上、手続きをお願いいたします。

日本消化器がん検診学会 利益相反（COI）の開示について <http://www.jsgcs.or.jp/about/coi/>